

●皮脂チェッカー（肌の皮脂量を診断するテープ）

皮脂を吸着する性質を持つフィルムを皮膚に密着させ、皮脂量を測定するものです。皮脂がにじむことがなく、汗などに反応することはありません。

通信販売での販促キットとしてや店頭での簡単な肌診断に、またはマーケティング・研究用キットとしてもご利用いただけます。

皮脂チェッカーには、テープタイプとプロ用のパッチタイプの2種類があります。

★テープタイプ



手軽に使えるインスタント皮脂チェッカーです。

店頭での肌診断ツール・セルフ肌チェックツールに最適です。

各2枚の皮脂チェッカーと角質チェッカーを組み合わせれば、貴社製品の使用前・使用後の肌状態変化を確認することもできます。

使用方法：

①台紙から皮脂チェッカーをはがします。

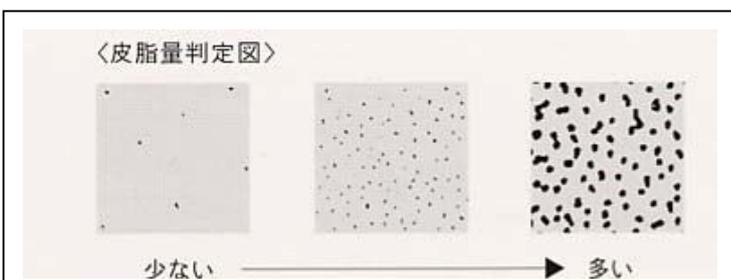
②表面のグレイフィルムははがさないでください。



②先端の四角いグレイフィルム部分をメイクしていない肌にあて、3秒ほど軽く押さえてはがします。

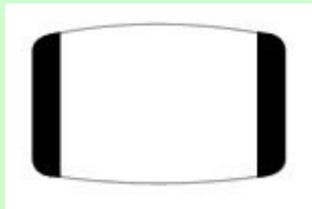


③皮脂を吸着した部分が黒いスポットとして現れますので、下図の標準パターンと比較して肌の皮脂量を診断・判定します。



通常は5段階のパターンデータを、お買い上げ後にお送りしています。

★PRO(パッチタイプ)

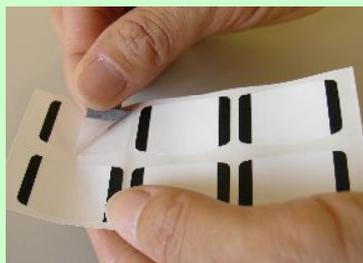


粘着性のある多孔性フィルムで、皮脂量と皮脂腺の分布・密度・大きさを測定できます。顔の6箇所貼ることで、部位による比較を行なうことが容易にできます。

肌のサンプリング調査、解析診断、マーケティング、R&D等の場で、また本格的なセルフ肌診断ツールとしても最適です。

使用方法：洗顔をするか、アルコールやマイルドな洗浄溶液で測定部を清潔にし、水気をよくふきとっておきます。

- ①台紙から皮脂チェッカーをはがし、しわがよらないように測定部にぴったりと貼り付けます。



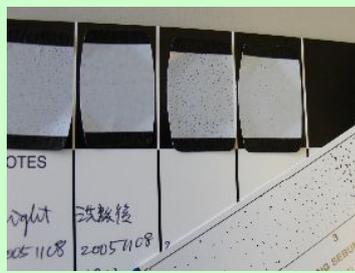
分泌された皮脂が透明になって、パッチフィルム上に現れてきます。



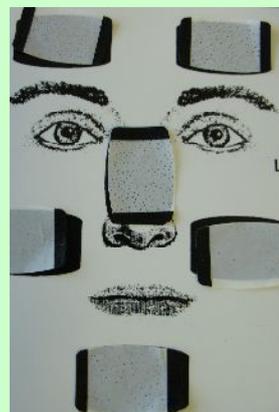
- ②15分から1時間後、皮脂チェッカーをゆっくりとはがし、目視で（黒い紙の上において行います）、あるいは顕微鏡で皮脂の分泌状態を判定・解析します。



○光透過保存カードは顕微鏡にも使えます



○保存カード(ベーシック)



○保存カード(フェイシャル)

※貼っておく時間は、皮脂チェッカーの使用目的によって異なります。

通常の皮脂量測定の場合は20分、化粧品などの効果測定に利用される場合は30分が目安になります。

(時間を決めたら、それを守り、条件を一定にしてご利用ください)。

時間が長ければ長いほど吸着される皮脂は多くなります。研究目的などでより多くの皮脂レベルサンプルを必要とされる場合、1時間肌にあてておけば最も皮脂が多い状態を取ることができます。

皮脂チェッカーはアメリカ及び日本で特許出願済みです。